



共に生きる社会の実現に向けて

『障がい』がある人もない人も共に地域社会の中で、
自分らしくあたり前に生活していける社会の実現を目指します。

日 時

2019年 **2月23日** (受付13:30～) **13:50開会**

講師紹介

会 場

大牟田文化会館 小ホール

【住所】福岡県大牟田市不知火町2丁目10-2

母子室
あり

1949年福井市生まれ。
1982年1月に都立小平養護学校教諭退職、同年1月より「あさやけ第二作業所」(日本で初の精神障害者対象の作業所)所長。これらの傍らで、共同作業所全国連絡会(現在のきょうざれん)の結成に参加。現在は、NPO法人日本障害者協議会代表、日本障害フォーラム副代表、きょうざれん専務理事。2010年～2012年まで内閣府障がい者制度改革推進会議議長代理。2012年～2014年まで内閣府障害者政策委員会委員長代理。国連第7回障害者権利条約締約国会議日本政府代表団顧問(2014年)。2012年に国連・ESCAPチャンピオン賞(障碍者の権利擁護関連で)受賞。



パネルディスカッション(15:30～16:55)

「合理的配慮をあたり前のこととしていくために ～今、私たちにできること～」

パネラー

- ①池田 武俊(大牟田市保健福祉部 健康福祉推進室長)
今後、大牟田市でいかに「合理的配慮」を広げていくことができるかについて
- ②大場 和正(大牟田市障害者協議会 事務局長)
暮らし、医療、教育の場、今後どのような「合理的配慮」が必要かについて
- ③田中 江美(サンアクアTOTO株式会社 代表取締役社長)
多数の障害者雇用している企業としてどのような「合理的配慮」を
実践しているかについて

◆アドバイザー: 藤井 克徳 ◆コーディネーター: 叶 義文(キリスト者奉仕会 理事長)

講演(14:00～15:15)

共に生きる社会の実現に向けて

講師: 藤井 克徳 (日本障害者協議会代表)